

# ボランティアセンターだより

## 力を合わせて 楽しいフェスティバル

第2回 豊中ボランティアフェスティバル 於ローズ文化ホール

二月二十七日(日)晴天  
に恵まれ、第二回豊中ボラ  
ンティアフェスティバルが  
開催されました。  
入場者も昨年を上回る七  
百五十名に達し、大変盛況  
でした。

ボランティア活動のパネ  
ル、手作り介護用品等多彩  
なコーナーや簡易通所授産  
所の出店などで飾りつけら  
れた会場は、オープニング  
のステージで打ち鳴らす河  
内音頭「ボランティア節」



河内音頭のオープニング



老いも若きも  
歌体操

手話コーラスで会場も一体に



校区社協も参加しました



作業所の店でにぎわいました

家族ぐるみのおつきあ  
いはじめてもう六年にな  
るでしょうか。年に一、二度  
顔を合わすことが、親子の  
楽しみになっているのです。  
三年目に会ったその子  
の姿は、髄膜炎で、慣れ  
ない松葉杖をつき、幼い両  
足は、ギブスに支えられて  
いました。あまりの突然な  
現実と将来への不安に涙ぐ  
む母親に、かける言葉さ  
え

(T・D・)

当日のアンケートより  
・子供が作文発表の為、参  
加したが、こういうフェス  
ティバルがあるということ  
は、知らなかった。もっと  
広報活動をしたらどうか。  
(四十代 男性)  
・誰でもボランティアに参  
加できると思った。  
(三十代 男性)  
・気負いのない手作りの感  
じがよく出て、本当に楽し  
かった。障害者、老人、子  
供全体で巻きこんでの催し  
には、好感が持てた。  
(五十代 女性)  
・力を合わせるこの素晴  
らしさを感じました。  
(六十代 女性)  
・ボランティアの人が一生  
懸命に活動しているのを身  
体障害者が喜んでおられる  
のを見ると嬉しくなります  
(七十代 女性)



企業ボラ、有償団体から



当事者施設から見た  
ボランティア

| 問合先                | 保険の種類    | 加入対象                                      | 保険期間                                                        | 保 金                        |
|--------------------|----------|-------------------------------------------|-------------------------------------------------------------|----------------------------|
| 社会福祉協議会<br>八四・一九三三 | ボランティア保険 | ボランティア活動<br>に参加する方                        | 毎年4月から翌年3月31日までの1年間<br>(途中加入の場合、毎月1日、10日、20日から発効)           | Aプラン 300円<br>Bプラン 500円     |
|                    | 有償活動保険   | 府下・地域を対象<br>として有償活動を行<br>なっている団体          |                                                             | Aプラン 1,000円<br>Bプラン 1,500円 |
|                    | 子供保険     | 地域で活動してい<br>る子供を中心とし<br>たグループ             |                                                             | 200円                       |
|                    | 行事保険     | ボランティア保険<br>に加入できる人や<br>そのグループが主<br>催する行事 | 行事期間中<br>(行事の1週間前<br>までに申込を<br>宿泊なし1人30円<br>宿泊あり<br>230円より) |                            |

### 中級ボランティア講座 わがまま?・押しつけ?

### ボランティア



私は大学に入学して早速、  
スプリングボランティア作  
戦に参加し豊中のグリーン  
ヒルに実習に行きました。  
私は今まで何度か何度か  
ボランティアに参加してい  
た。しかし、「時間がない」  
という理由をこじつけて、  
参加することを避けていた  
ように思います。というの  
は、私には他のボランティア  
の人ほど、福祉に対して  
の知識もないという恥ずか  
しさや、コンプレックスみ  
たいな気持ちがあったから  
だと思っています。  
しかし、今回このボラン  
ティアに参加をして、「他  
人と比べるとか、そういう  
ものでなく、自分の体で実

際に体験し、何か少しでも  
感じるものが大切なのだ  
」と思いました。  
まだ、まだ今回二日間だ  
けではボランティアとして  
未熟ですが、今回のことで  
自分自身に自信がもてるよ  
うになりました。私はこれ  
から福祉について、勉強し  
ていくつもりです。今回こ  
のボランティアに参加した  
ことが、勉強していく第一  
歩になったと思います。とて  
嬉しく思います。  
笹部 穂子(長興寺北)



平成5年度 ボランティア協力校

| 学 校 名        | 校区福祉委員会名  |
|--------------|-----------|
| *少 路 小 学 校   | 少 路・北 緑 丘 |
| *新 田 南 小 学 校 | 上 新 田     |
| *東 豊 台 小 学 校 | 東 豊 台     |
| *小 曾 根 小 学 校 | 小 曾 根     |
| 箕 輪 小 学 校    | 箕 輪       |
| 北 丘 小 学 校    | 北 丘       |
| 豊 南 小 学 校    | 豊 南       |
| *野 田 小 学 校   | 野 田       |
| ◎豊 島 小 学 校   | 豊 島       |
| ◎南 桜 塚 小 学 校 | 南 桜 塚     |
| ◎東 丘 小 学 校   | 東 丘       |
| *第 1 3 中 学 校 | 大 池       |
| *第 1 6 中 学 校 | 北 条       |
| *第 1 8 中 学 校 | 蛭 池       |
| *第 1 5 中 学 校 | 東 泉 丘     |
| 第 4 中 学 校    | 中 豊 島     |
| 第 1 7 中 学 校  | 泉 丘       |
| ◎第 2 中 学 校   | 桜 井 谷     |
| ◎第 8 中 学 校   | 東 丘       |

◎印は5年度新規指定校  
\*印は3年時限後指定校

スプリングボランティア作戦反省会

市社協登録グループ

つぼみ

～活動の動機は、施設ってどんな感じ、

ボランティアの評価について～



三月十二日から十九日の春休みを利用して、普段継続的な活動が難しい高校生や大学生のボランティアたち約20名がスプリングボランティア作戦を実施しました。

特別養護老人ホームや、簡易通所施設、在宅ケアなどのべ36名のボランティアがさまざまな体験を行いました。

▼豊中グリーンヒルは、寮母さんも若く、施設も最新で、おどろいた。

▼入浴介助は、本当に大変だった。何時間も介助している職員の方たちを見て、現場の厳しさを感じた。

▼ドアやベントが普通の家のような雰囲気を感じた。

▼自閉症の方たちとの対応は、コミュニケーションがなかなか取れないという点で大変だった。でも、関わりをもとうとしているのがわかって嬉しかった。

▼同世代の障害者の方たちが、異性に対して興味をもっているのを見て、自分たちと同じような要求があるんだなと当たり前のことなんだけど考えてしまった。

▼痴呆老人との対応は、ボランティアが多いとみんなが安心して関われるがひとりで介護していると本当に大変だろうと思った。

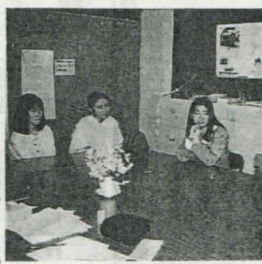
▼敬語を使うべきかどうか

▼特別養護老人ホームや保健所でお年寄りを介助する場合は、敬語を使っていたが、寮母さんは、気軽に話しているのを見て、親しみがあるのを見て、親しみがあるのか迷った。

▼生活層や今までの環境などもあるの丁寧過ぎることも問題に思うが、相手を尊敬した態度が大切ではないか。

▼同世代の障害者には、あまり丁寧にはなし過ぎると溝ができるように感じた。

↓言葉だけでなく、相手を尊重する態度が大切なのではないか。



ボランティアリーダー訪問記

三月二十九日、私達登録ボランティアの仲間は、宝塚市社会福祉協議会のボランティアセンターを見学しました。

宝塚市ではボランティア連絡会の関わる施設が九箇所あり、年間のべ千五百三十名の人達の活動があること、兵庫県や宝塚市より研修会の費用として多額の予算を受けられ、活動に必要な交通費も確保されているとお聞きしました。

また、後半は、宝塚のボランティアの方々と交流を行い、その中で、校区福祉委員会がなく、今、組織づく

は遠くなったがずっと心にひっきりがかった。大学進学をきっかけに始めようと思った。

ボランティアが学校や就職の評価になることについて

▼単位を取るだけでなく、ボランティアを知る機会にはなると思うけどボランティアは、無償性の答なのにかかっている。

▼きっかけになればいいが目的になるとこわい。

▼就職の為に活動を始めたらその場かぎりに終わってしまうように思う

▼純粋にやっている人に取りつて同じように思われるのは、イヤ。一生懸命の人に失礼だと思う。

▼最終的には、本人の心の問題。自分が活動の中で変っていくと思う。その場かぎりで辞めていく人は、相手に取って失礼だと思う。

\*同世代のみんなは、冷静にたんと考えているようでした。

ボランティア需給調整の報告

受付件数(情報提供など) 四三六件

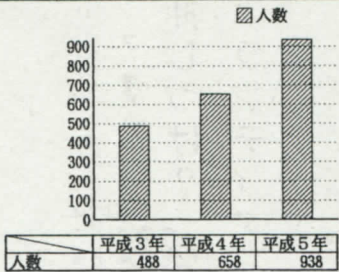
登録状況 四七二人

派遣ニード件数 二五二件

新規派遣件数 二〇二件

延べ派遣人数 二六三八人

ボランティアルーム利用状況



保田 健一さん

ベストメン賞を受賞

市社協登録ボランティアグループ「ズームイン」で活躍している保田さんが三月五日、日本有職婦人クラブ連合会(安藤 はつえ会長)が主催するベスト・メン賞を受賞されました。

これまで、なだ いなだ氏(文筆家)や岩國 哲人氏(島根県出雲市長)など各界の著名人が受賞されてきました。今回は、自宅で妻の看病をしていくかたわら、山歩きや、ボランティア活動にも積極的に取り組んでいる安田さんをみなさんが認め、この姿を多くの人達に知ってもらうためにこの賞を受けられました。

「これからもボランティア活動に力をいれていきます」と、いつも笑顔の保田さん。これからもがんばってください。

編集後記

ボランティアフェスティバルをメインに青少年のひたむきなボランティア活動等日々の活動状況を紹介します。昨今の米不足、相変わらずの不況と何をしても暗いことばかりで、最近の世論調査でも今後の日本について不安を感じている人が多数を占めている現状。国民一人ひとりの

(O.S.)

